

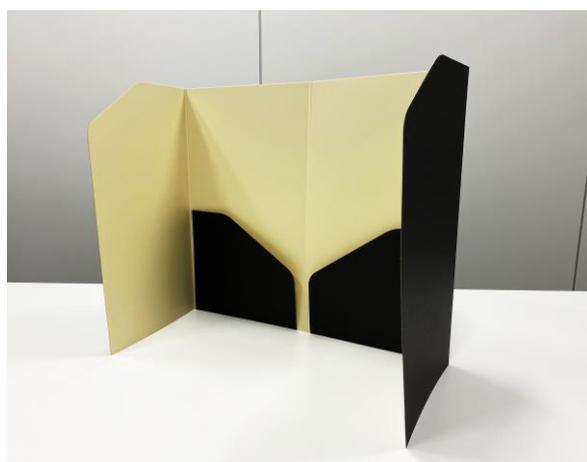


報道関係者各位
令和2年（2020年）12月17日
近畿大学
マツダ紙工業株式会社

コロナ対策の携帯型飛沫対策ボード「ファイル De ガード」を発売 12/21 に学生も参加してオンライン新商品発表会を開催

近畿大学経営学部（大阪府東大阪市）キャリア・マネジメント学科教授の文能照之ゼミと、マツダ紙工業株式会社（大阪府東大阪市）は、エコな新型コロナウイルス感染対策として、段ボールを使用した携帯型飛沫対策ボード「ファイル De ガード」を商品開発しました。カバンに入れて持ち運び、食事などの際に広げて卓上パーテーションとして使用できます。新型コロナウイルスの感染拡大が続く中で、感染防止の一助となればと学生と企業が共同開発しました。

本件について、令和2年（2020年）12月21日（月）、オンラインにて新商品発表会を開催します。



近大生が開発した飛沫対策ボード「ファイル De ガード」



「ファイル De ガード」使用時の様子

1. 本件のポイント

- 経営学部生とマツダ紙工業が共同で飛沫対策ボード「ファイル De ガード」を商品開発
- 175gと軽量で折りたたんで持ち運びができるため、講義や飲食時の感染対策に有効
- 書類を挟むファイルとしても使用でき、勉強中も効率的に使用できる

取材のご案内

2. 本件の内容

近畿大学経営学部キャリア・マネジメント学科教授の文能照之ゼミの学生3人は、マツダ紙工業株式会社の依頼を受け、気軽に持ち運べる飛沫防止ボード「ファイル De ガード」を共同で開発しました。マツダ紙工業には、大学生の子を持つ保護者から若者間で新型コロナウイルス感染が広がるなかで何か対策できるものはないかという問い合わせがあり、今回の開発に至りました。



自習中に使用した様子

本商品は、再生紙を使用した段ボールでできており、175gと軽量です。コンパクトに折りたためるのでカバンに入れて気軽に持ち運びができ、講義中や飲食時などに取り出していつでもどこでもパーソナルスペースを作ることができます。さらに、学生のアイデアで書類などを挟めるファイルとしても活用できるよう工夫しました。勉強中も、資料が出しやすく、付箋などを貼ることもできるため自習などにも最適です。

新型コロナウイルス感染拡大が続くなか、学生が自ら対策をとることで学生間の感染拡大を防ぎ、快適な学生生活を送ることができるように開発しました。もちろん、学生だけでなく、いろいろな年代の方に使用していただき、少しでも感染拡大防止の対策になればと考えています。

3. 新商品発表会概要

日 時：令和2年（2020年）12月21日（月）14：00～15：00

開催場所：Zoomを使用したオンラインで開催

出席者：近畿大学経営学部キャリア・マネジメント学科 教授 文能照之
文能ゼミ 学生3人

マツダ紙工業株式会社 代表取締役社長 松田和人

内 容：挨拶（マツダ紙工業株式会社 代表取締役社長 松田和人）

開発経緯説明（近畿大学経営学部キャリア・マネジメント学科 教授 文能照之）

商品紹介（文能ゼミ学生）

質疑応答

参加申込：近畿大学広報室にご連絡ください。

TEL：06-4307-3007 / E-mail：koho@kindai.ac.jp

※新商品発表会当日に対面でのインタビュー取材や学生の使用風景の撮影も可能です。

対面取材をご希望の方も広報室にご連絡ください。

4. 商品概要

商品名：携帯型飛沫対策ボード「ファイル De ガード」

取材のご案内

販売開始：令和2年（2020年）12月23日（水）

価 格：1個 990円（税込）

販売場所：マツダ紙工業株式会社 Web サイト(<https://danrism.com>)

イオンスタイル幕張新都心（千葉市美浜区豊砂1-1）

アマゾン通販サイトでも販売予定

フジテックス株式会社、株式会社イムラ封筒、ニッケン文具株式会社 取扱店舗

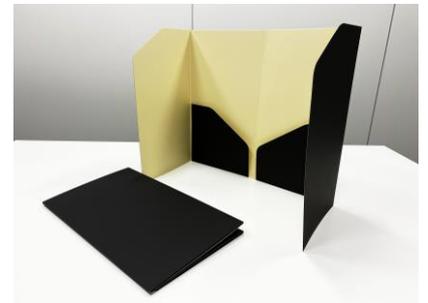
商品規格：素材 G 段ボール（極薄） 重さ 175g

折り畳み時 高さ 42cm、幅 24cm

展開時 高さ 42cm、側面 24cm、前面 48.7cm

カラー（内側）ベージュ、グレー

お問合せ：マツダ紙工業株式会社 TEL:06-6728-8501



折りたたむとコンパクトになり持ち運びが可能

5. マツダ紙工業株式会社 概要

所在地：大阪府東大阪市衣摺5-14-24

代表者：代表取締役社長 松田 和人

事業内容：段ボールケース・印刷紙器販売、オリジナル段ボール製品・防災製品事業

創業年：昭和33年（1958年）

従業員：30人

資本金：2000万円

URL：<https://matsuda-siko.com/>

6. 本資料の配布先

大阪商工記者会、大阪科学・大学記者クラブ、東大阪市政記者クラブ

【本件に関するお問合せ先】

近畿大学広報室 担当：坂本、土山

TEL：06-4307-3007 FAX：06-6727-5288

E-mail：koho@kindai.ac.jp

【関連画像の提供】



本件に関する画像を以下サイトでご提供します。

ご自由にお使いください。

<https://goo.gl/66nurK>

【近畿大学とマツダ紙工業株式会社の過去の取り組みについて】

① 子供用組み立て式遊具「ダンボールテント「twinkle tent」」商品開発

文芸学部芸術学科教授岡本清文の空間デザインゼミとマツダ紙工業株式会社が共同で、室内で遊べるダンボールテント「twinkle tent」を商品開発しました。中に入ると、小さな穴から光がさし、まるでプラネタリウムのような空間になり、子供の想像力を掻き立てます。時にはペイントをして、オリジナルのデザインにもでき、たたんで部屋の隅に収納も可能です。



ダンボールテント「twinkle tent」

② ダンボール版『The!mini すもうキット』の外国語版説明書作成に協力

マツダ紙工業株式会社が開発した、紙相撲のダンボール版『The!mini すもうキット』を海外旅行客にも遊んでもらえるように、経営学部経営学科教授 足立辰雄のゼミ学生 7 人が外国語版説明書（英語、中国語、韓国語）の作成に協力しました。



紙相撲のダンボール版『The!mini すもうキット』

③ 段ボール製新型コロナウイルス飛沫感染対策ボードの設置

東大阪キャンパスでは、学生に対面で接する場所を中心に、マツダ紙工業株式会社が開発した段ボール製新型コロナウイルス飛沫感染対策ボードを設置しています。



キャリアセンター窓口



アカデミックシアター内フリーベース



カウンター窓口